

(お知らせ)

令和3年10月8日
防 衛 省

千葉県北西部を震源とする最大震度5強の地震への対応について

昨日（7日）22：41頃に発生した千葉県北西部を震源とする最大震度5強の地震について、同日22：43に内閣総理大臣から、

- 早急に被害状況を把握すること。
- 地方自治体とも緊密に連携し、政府一体となって、被災者の救命・救助等の災害応急対策に全力で取り組むこと。
- 国民に対し、避難や被害等に関する情報提供を適時的確に行うこと。
- 被害の拡大防止に措置を徹底すること。

との指示がありました。

これを受けて、同日22：45に防衛大臣から、

- 早急に本地震による被害状況を把握できるよう、関係府省庁及び自治体と緊密に連携し、情報収集に努めること。
- 今後の状況の推移に的確に対応するとともに、陸海空自衛隊が緊密に連携しつつ、人命救助を第一義として活動を実施する等、対応に万全を期すこと。

との指示を発出しました。

防衛省・自衛隊は、現在、以下の部隊により被害情報収集を行っております。

陸上自衛隊：東部方面航空隊（立川）、第1飛行隊（立川）、第4対戦車ヘリコプター隊（木更津）、第1普通科連隊（練馬）、第1偵察隊（練馬）

海上自衛隊：第21航空隊（館山）

航空自衛隊：第6航空団（小松）、百里救難隊（百里）

引き続き、関係府省庁及び自治体と緊密に連携しつつ、災害対応に万全を期してまいります。